

ハードディスクリーダー/ライター

クイックガイド ①

LHR-DS02U2シリーズ USB接続用
LHR-DS02SAU2シリーズ eSATA/USB接続用

クイックガイド②も
必ずお読みください

このたびは、ロジテックのハードディスクリーダー/ライターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このクイックガイドでは、本製品の導入手順と基本操作について説明しています。導入作業を始める前に、必ずクイックガイド②の「取り扱い上のご注意」をお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品には、ACアダプタが同梱されています。このACアダプタは、同梱されている本製品以外の電気製品では使用しないでください。

本製品について

本製品は、市販の内蔵型ハードディスクドライブ（HDD）を接続し、USBまたはeSATAケーブル経由でパソコンと接続することで、外付けハードディスクドライブとしてご使用いただけるハードディスクリーダー/ライターです。接続できるドライブは、SATA（シリアルATA）インターフェイスを持つ3.5インチ規格のハードディスクドライブです。ディスク容量が足りなくなっても、フロッピーディスクやMOのように、カートリッジ感覚でハードディスクを交換することで、保存できるデータの量を増やすことができます。

USB または eSATA
インターフェイスを
搭載したパソコン



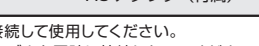
USB ケーブル（付属）



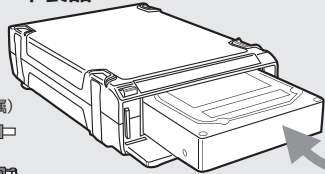
eSATA ケーブル（付属）
※LHR-DS02SAU2 のみ



AC アダプタ（付属）

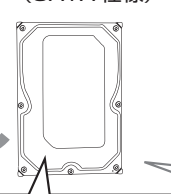


本製品



接続

3.5 インチ HDD
(SATA 仕様)

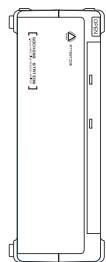


本製品はSATA（シリアルATA）仕様の3.5インチHDD専用です。PATA（パラレルATA）仕様のHDDおよび、2.5インチHDDは接続できません。ハードディスクメーカーや型番によってドライブの形状が若干異なりますので、すべてのドライブには対応できない場合があります。ハードディスクが挿入できない、ロックできない、認識しない等の問題が発生した場合は、ご使用をお控えください。

パッケージ内容

導入作業を始める前に、必ず梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品本体



AC アダプタと AC ケーブル
(別々に梱包されています)

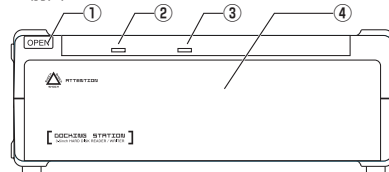
USB ケーブル
(シリーズAオス-シリーズBオス)

クイックガイド①、②
(このマニュアル)
※保証書はクイックガイド②
に含まれています。

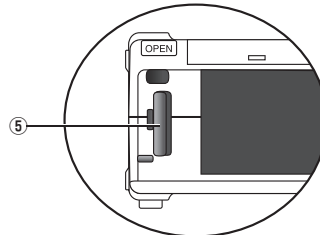
eSATA ケーブル
(eSATA I 型コネクタ)
※LHR-DS02SAU2 のみ

本体各部の名称とはたらき

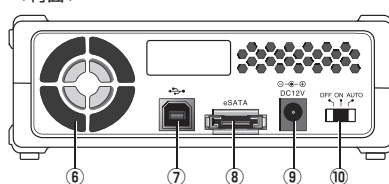
< 前面 >



カバーを開けた状態



< 背面 >



- カバーオープンボタン (OPEN)**
ボタンを押すと、ハードディスク挿入部を保護するカバーが開き、ハードディスクの取り外し/取り付けができます。
- パワーランプ**
電源が入っているときに、赤色に点灯します。
- アクセスランプ**
ハードディスクにアクセスしているときに、赤色に点滅します。
- カバー**
ハードディスクをほこりなどから保護するカバーです。カバーは閉じた状態で使用してください。
- イジェクトレバー**
ハードディスクを本体から取り外す際に押します。必ず本体の電源を切断してから操作してください。
- 冷却ファン**
本体内部の冷却用ファンです。設置の際は、冷却性能確保のため壁などから10cm以上離してください。また、開口部をふさいだり、物を挿入したりしないでください。
- USB ポート**
USB2.0に対応したタイプBポートです。付属のUSBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
- eSATA ポート (eSATA)** ※LHR-DS02SAU2のみ搭載しています。
付属のeSATAケーブルを使用して、本製品とパソコンと接続します。
- 電源コネクタ**
付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。本製品に添付のACアダプタ以外は使用しないでください。
- 電源スイッチ**
本製品の電源モードを選択するスライドスイッチです。
OFF : 常にオフ
ON : 常にオン
AUTO : パソコンの電源オン/オフに連動して、本製品の電源もオン/オフします (PC電源連動機能)。

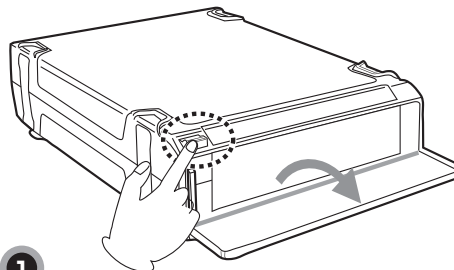
AUTOモードについての詳細は、クイックガイド②の「AUTOモードについて」を参照してください。

Step1 ハードディスクを接続しましょう

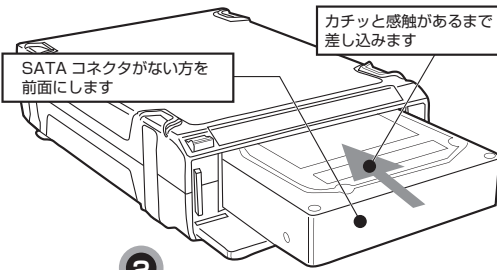
必ず本製品の電源をオフにした状態で作業をおこなってください。本製品はホットプラグには対応していません。

製品本体のカバーを開き、あらかじめ用意したハードディスクを接続します。電源コネクタから電源プラグを取り外した状態で作業をはじめてください。

本製品は縦置きでも使用できますが、ハードディスクの取り付け/取り外しは、安定した横置きでおこなってください。



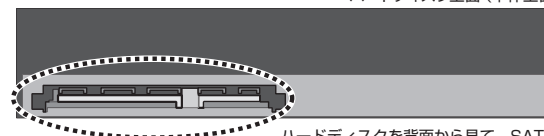
1 本体のカバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。



2 ハードディスクのSATAコネクタの向きを図のように合わせ、ハードディスクのコネクタ側を奥にした状態で、ドライブをまっすぐにカチッと感触があるまで差し込みます。

ハードディスクの背面図 (コネクタ側)

ハードディスク上面 (本体上面)



SATAコネクタ

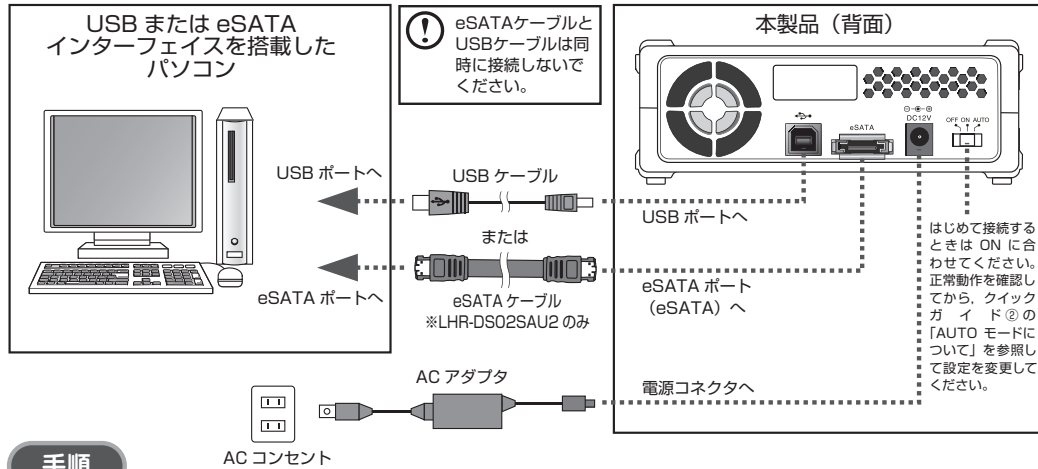
ハードディスクを背面から見て、SATAコネクタが左下に位置する状態が正しい向きです。

ハードディスクを差し込んだら、カバーを手でカチッと音がするまで押し、元に戻します。

コネクタの向きをまちがえるとコネクタを破損する恐れがあります。必ず確認してから取り付けてください。

Step2 パソコンと接続しましょう

ハードディスクを接続した本製品を、パソコンと接続します。
USB ケーブルで接続する場合を例に説明します。パソコンの電源は入れたままでかまいません。

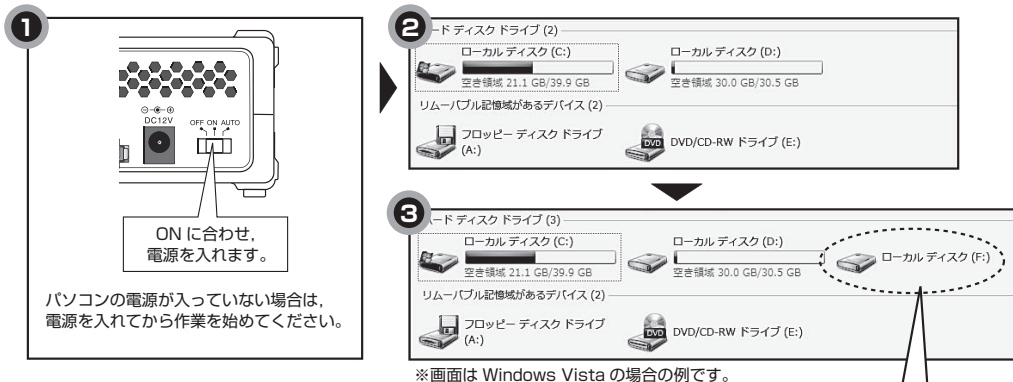


手順

- ① 付属のUSBケーブルのコネクタ（シリーズB側）を本製品のUSBポートに接続し、反対側のコネクタ（シリーズA側）をパソコンのUSBポートに直接接続します。
- ② ACアダプタのコネクタを本製品の電源コネクタに差し込みます。
- ③ ACアダプタを、ACコンセントに差し込みます。

Step3 OS上でドライブが認識されることを確認しましょう

電源スイッチをONに合わせ、電源を入れます。パソコン上でドライブが認識されれば、セットアップは完了です。
すでにデータが保存されているハードディスクを接続した場合は、このまま使用できます。
フォーマットされていない新しいハードディスクを接続した場合は、OSのオンラインヘルプやパソコンのマニュアルを参照し、ドライブをフォーマットするなど、ハードディスクを使用するための作業をおこなってください。

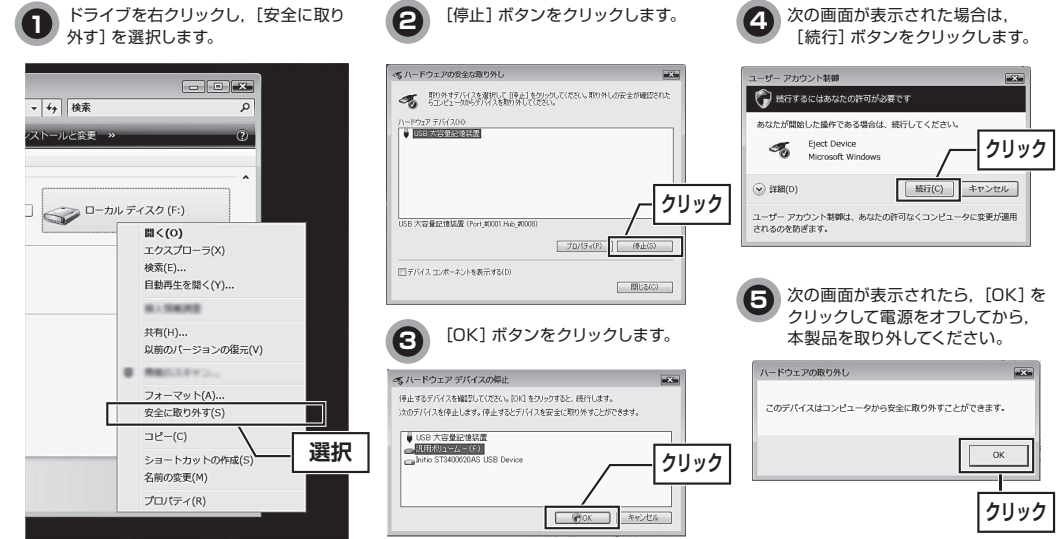


⚠ eSATAでパソコンと接続した場合は、パソコンを再起動する必要があります。OSの指示に従ってパソコンを再起動してからハードディスクをご利用ください。

接続したドライブがOSに認識されれば、**セットアップは完了です**

本製品のパソコンからの取り外し

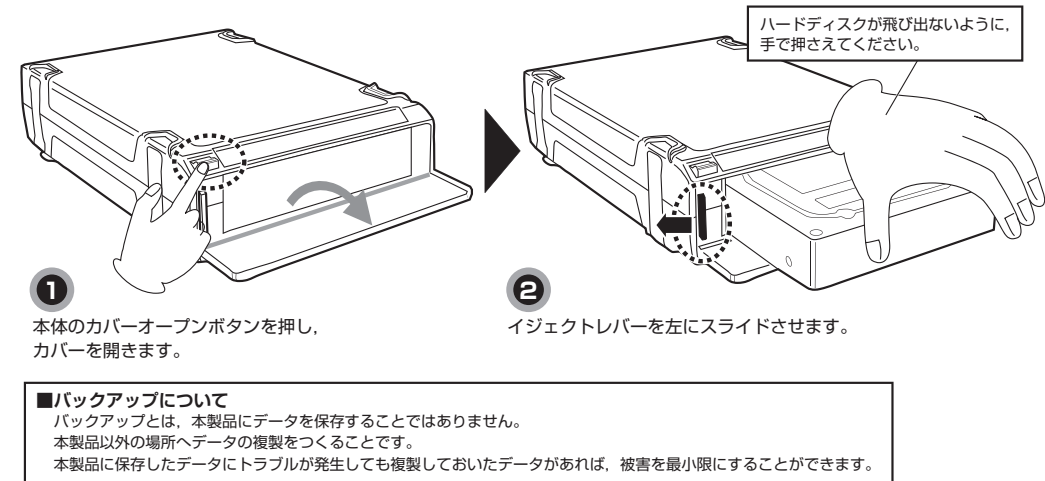
本製品のパソコンからの取り外しは、USBメモリなどと同様に、OSのメニューから「ハードウェアの安全な取り外し」を選択してからおこなってください。Windows Vista の場合の手順を説明します。



ハードディスクの取り外し

必ず本製品の電源をオフにした状態で作業をおこなってください。
本製品はホットプラグには対応していません。

ハードディスクを交換する場合など、本製品からハードディスクを取り外す際は、本体のイジェクトレバーをスライドさせます。ハードディスクが飛び出る恐れがありますので、安定した場所で本製品を横置きにして作業してください。



Logitech

クイックガイド LHR-DS02U2/SAU2_2 V01

ハードディスクリーダー/ライター

クイックガイド ②

LHR-DS02U2シリーズ USB接続用
LHR-DS02SAU2シリーズ eSATA/USB接続用

クイックガイド①も
必ずお読みください

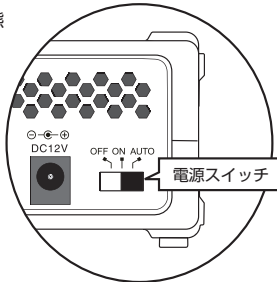
パッケージ内容や基本操作については、クイックガイド①をお読みください。

AUTOモードについて (USB接続時のみ)

本製品は電源連動機能を搭載しています。電源連動機能は、ハードディスクのアクセス状態を監視し、自動的に本製品の電源をオン/オフする機能です。

電源連動機能を有効にするには、製品背面の電源スイッチを「AUTO」に合わせてください。

❗ AUTOモードはUSB接続時のみ有効です。
eSATA接続時は電源スイッチを「ON」にして使用してください。



電源スイッチ

< 電源スイッチを AUTO にしたときの動作 >

接続先のパソコンの状態 (USB 接続時のみ)	ハードディスク 接続有無	本製品の状態
電源オン	接続	電源オン※
電源オン	未接続	電源オフ
電源オフ	—	電源オフ
電源オンだが、USB ケーブルが接続されていない	—	電源オフ
スリープ状態	—	電源オフ

パワーセーブ機能が有効になります。5 分間アクセスがない状態が続くと、自動的に電源がオフになります。電源がオフになっても、マイコンピュータ上ではハードディスクが認識されています (ドライブアイコンが表示されている状態)。再度アクセスすることで、自動的に電源がオンになり、使用できるようになります。

AUTOモード時のハードディスクの接続/取り外し

●ハードディスクの取り外し

「ハードウェアの安全な取り外し」を実行すると、本製品の電源がオフになります。この状態でハードディスクを取り外すことができます。

●ハードディスクの接続

AUTO モードでは、ハードディスクを接続していない場合は自動的に電源がオフになります。したがって、AC アダプタを接続した状態でハードディスクを接続できます。ハードディスクを接続すると、自動的に電源が入り、OS に認識されます。

基本仕様

機種名	LHR-DS02U2 (USB 接続用) / LHR-DS02SAU2 (eSATA/USB 接続用)	
	USB 接続時	eSATA 接続時
設置方向	縦置き/横置き兼用	
インターフェース	USB2.0/1.1	eSATA
最大データ転送速度 (理論値)	480Mbps (USB2.0 ポート接続時)	3Gbps
環境条件	動作時 温度: 5 ~ 35℃, 湿度: 20 ~ 80% (ただし、結露なきこと)	
	保管時 温度: -20 ~ 50℃, 湿度: 20 ~ 80% (ただし、結露なきこと)	
入力電圧	AC100V 50/60Hz	
消費電力 (定格)	DC12V, 2A	
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)	50×195×134mm (突起部を除く)	
質量	340g (本体のみ)	
対応 OS	Windows Vista	Windows Vista
	Windows XP	Windows XP (SP1 以降)
	Windows 2000	Windows 2000 (SP4 以降)
	Mac OS X 10.2.8 以降	Mac OS X 10.4 以降
対応 PC	USB2.0 ポートを搭載する DOS/V パソコンおよび Apple Macintosh シリーズ	eSATA ポートを搭載する DOS/V パソコンおよび Apple Macintosh シリーズ

取り扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

- ・この「取り扱い上のご注意」では以下のような表示 (マークなど) を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		三角のマークは何かは注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

警告

●**万一、異常が発生したとき。**
本体から異音や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●**異物を入れないでください。**
通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●**分解しないでください。**
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。

●**表示された電源で使用してください。**
電源ケーブルは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。また、パスパワー動作の機器については、製品に付属のケーブルを使用し、条件にあった環境にてご使用ください。

●**ケーブル類を大切に**
電源コードやACアダプタ、USBケーブルなどは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。
「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「器具のそばで使用しない」

●**雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。**

ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。

●**電源コンセントの扱いは慎重に。**
□電源コンセントは平行2極差込コンセントをご使用ください。その他のコンセントを使用すると感電や火災の原因になります。
□感電防止等のために、アース線を専門の電気技術者が施工したアース端子に接続してください。接続しないと電源の故障時などに感電するおそれがあります。

警告

●**電源プラグの抜き差しには注意してください。**
□電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。無理に電源コードを引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
□休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
□電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

●**電源プラグの接触不良やトラッキング。**
電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
○電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。
○電源プラグはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。
○グラグラしないコンセントをご使用ください。

●**ケースカバーは取り外さないでください。**
思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。

●**装置の上に物を置かないでください。**
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

●**揮発性液体の近くの使用は避けてください。**
マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

●**日本国以外では使用しないでください。**
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

本製品からのOS起動

eSATA接続時のみ、本製品に接続したHDDからOS起動が可能です。起動には、使用するeSATAインターフェースがOS起動に対応している必要があります。詳しくは、eSATAインターフェースの仕様をご確認ください。

注意



●電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因となります。



●通気孔はふさがらないでください。加熱による火災、故障の原因となります。また、通気孔には埃が付着しないよう、定期的に点検し、清掃してください。その他、踏み台やブックエンドなど、装置本来の目的用途以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりし、けがや故障の原因になります。



●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。



●ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。



●浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほごりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



●装置の梱包用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かないでください。かぶつたりすると窒息するおそれがあります。



●コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。



●ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱気具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。



●本製品の稼働中に電源コードやACアダプタのプラグ、接続ケーブルなどを抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。

注意



●ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



●電源が入っている状態で本体に衝撃を与えないでください。パソコンからアクセスを行っていない場合でも、ハードディスクドライブのヘッドはデータエリアにあります。また、パソコンから取り外し、電源がOFFの状態になっても完全にハードディスクドライブが停止するまで、約30秒かかります。本体を移動する場合は、30秒以上経過してからにしてください。衝撃によりデータを破壊する恐れがあります。



●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

廃棄・譲渡・交換・修理時などのデータ消去に関するご注意

ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

- パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去するとなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。お客様のデータが漏洩することによるいかなるトラブルも弊社はその責任を負いかねますので予めご承知下さい。

ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

データ消去サービスのご案内

弊社では、ハードディスク上のデータを強磁気破壊方式(※)により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページでご紹介しておりますので、ご参照ください。

「データ復旧技術センター」
http://www.logitec.co.jp/data_recovery

サポート修理受付窓口のご案内

お問い合わせの前に

1. 本クイックガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。OSにより、特別な注意が必要な場合があります。
2. 弊社Webサイト (<http://www.logitec.co.jp>) では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※問題が解決しない場合は、テクニカルサポートまでお問い合わせください。

テクニカルサポート連絡先

TEL : 0570-022-022	※携帯電話 (FAX), PHS (TEL, FAX 共), IP 電話 (TEL, FAX 共), ひかり (光) 電話
FAX : 0570-033-034	(TEL, FAX 共) はご利用になれません。
受付時間 : 9:00 ~ 19:00	
営業日 : 月曜日~金曜日 (祝日, 夏期, 年末年始特定休業日を除く)	

修理について

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前にテクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0192 長野県伊那市美すず道原 8268 ロジテック株式会社 (3番受入窓口) エレコムグループ修理センター TEL : 0265-74-1423 FAX : 0265-74-1403	受付時間 : 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 営業日 : 月曜日~金曜日 (祝日, 夏期, 年末年始特定休業日を除く)
--	---

○上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

*データ消去サービスやオンサイト保守サービス、ピックアップサービス等のサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。

修理ご依頼時の確認事項

以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。

- ・送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを製品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先 (ご住所 / 電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱 (本製品の梱包箱、梱包材を推奨します) 等に入れて、お送りください。
- ・弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付控えは、大切に保管願います。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録、修理依頼、製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。